

Y・A BOOKS

～ 最近買った本の中から ～

No.30 (2016.10)



◆炎のタペストリー

自分だけのタペストリーを織り上げる

乾石智子／著 筑摩書房 2016.3 テコ913.6-イヌ 1190205608

山稜で育った少女エヤアルが、戦乱の中で軍の砦に働き手として連れられ、世界を揺るがす陰謀に巻き込まれます。エヤアルが砦から別の街、また別の街、と渡り歩いて行く中で、自分のいた場所とは大きく異なる文化の中であがきながら、一人の人間としてたくましく成長していく姿が丁寧に書かれています。山稜、町並み、市場など、エヤアルが訪れる場所の風景・市井の人々の文化描写がとてもみずみずしく引き込まれます。作者は「夜の写本師」「双頭の火蜥蜴」など実力のあるハイ・ファンタジーの書き手として注目されています。

◆植物はなぜ動かないのか 弱くて強い植物のはなし (ちくまプリマー新書)

ナンバーワンでオンリーワン

稲垣 栄洋／著 筑摩書房 2016.4 テコ471-イナ 1190214854

植物とはいったいどのような生き物なのか、植物はいかにして植物になったのか、食べられる一方の植物は弱い存在なのか…。「強さとは何か」をテーマに、植物の生き方を、地球の誕生から歴史を追って書いていきます。植物は、自分が生えた場所で「ナンバーワンかつオンリーワン」の地位をもぎとるために、常に戦ってきたその強さをこの本では紹介します。



◆なるほど世界地理 気になる疑問から学ぶ地理の世界

イギリス料理はホントにまずいのか?

宇田川 勝司／著 ベレ出版 2016.5 テコ290.4-ウタ 1111220535

世界の自然や文化のちょっと気になる疑問を解き明かす世界地理の入門書です。「イギリス料理ってまずいけど、なんでまずいんだ?」「アジアとヨーロッパの境界線って具体的にどのへん?」「っていうかそもそも人種って何?」など、よく考えてみると意外と知らない事柄を、広く深く掘り下げながら明らかにしていきます。教科書には載ってない、身近な世界の地理に関する知識が増える一冊です。姉妹本の「なるほど日本地理」もおすすめ!

◆失われた過去と未来の犯罪

ようこそ、謎と人間の新しい可能性へ

小林 泰三／著 KADOKAWA 2016.5 テコ913.6-コハ 1190228878

「わたし」の中には、なぜか何人分もの記憶・思い出が存在している。SD カードや USB メモリのような装置に、「自分」が保存されるようになった世界。自分が自分であるための条件ってなんだろう。名前? からだ? 記憶? 思想? 自分の持っている記憶とからだは本当に自分のものだろうか? 謎の声に導かれて、「わたし」が「自分」を思い出さずとき、そこには。 ちょっとブラックな SF ミステリです。



◆18歳選挙権ガイドブック

早く投票に行きたくなる

川上 和久／著 講談社 2016.6 テコ379.4-カワ 1190231146

今年の夏の参議院選から、選挙権の年齢が 18 歳に引き下げとなりました。多くの選挙権に関わる本が出版されていますが、この本は、民主主義の歴史と 18 歳選挙権の本質を、写真と図表をふんだんに使いながら、わかりやすく解説します。「国の政治」って堅苦しく考えると難しい。では、もっと自分に身近な問題に落とし込んで考えるとどうだろうか? というような、「政治を自分ゴト化する」方法を一緒に考えましょう。

◆Q→A

草野たき／著 講談社 2016.6 テコ 913.6-クサ 1190233043

アンケート用紙に本音なんて書かない。

Q.アンケートに答える時、いつもどんな風に答えていますか？ A.その時の気分。でも、それなりにまじめに答えるかな。クラスの何人かが、クラス替えの時のアンケート、雑誌の読者アンケート…さまざまなアンケートに答えていく、連作短編小説です。問題にどう答えるか、真面目に考えたり、適当にこなしたり。文字にすると一行でも、その答えをどんな思いで書いたか、登場人物の気持ちの揺れ動きに、「あるある、わかるな～」と思うはず。



◆ミライの授業

瀧本 哲史／著 講談社 2016.8 テコ 159.2-タキ 1190238041

きみたちは「魔法」を学んでいる

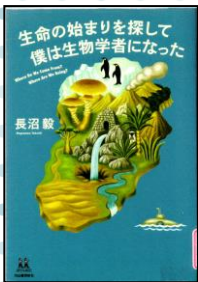
21世紀の第一世代として、きみたちだけの未来をつくろう!世界史に出てくるような有名人の逸話を通して、自分の武器になるものを一緒にさがしていきましょう。ナイチンゲールが世界的に認められたのは、クリミア戦争時の献身的な看護だけではないのです!戦争が終わってから、机に座って、計算して、あることを政府に訴えたからです。自分たちの未来を自分たちで作っていくための力、教えちゃいます。

◆花舞う里

古内 一絵／著 講談社 2016.5 テコ J913.6-フル 11112202203

僕は、二度と、カミサマなんて信じない

都会から愛知県の奥三河へと、母に連れられてきた中学生の潤。そこは花祭りという伝統神楽が根付く地だった。転校した先の全校生徒は10人と少なく、濃い人間関係が築かれつつ、祭りの準備は進んでいきます。しかし、祭りへの参加を拒否する潤。彼の心には、どうしても癒やすことのできない傷があった…。奥三河に実在する花祭りをモチーフに、潤と、潤の母親の心の再生を描きます。舞のシーンは息をのむ程美しく書かれています。



◆生命の始まりを探して僕は生物学者になった

長沼 毅／著 河出書房新社 2016.8 テコ J460-ナカ 1111247735

生物学界のインディー・ジョーンズが行く

生物学界のインディー・ジョーンズと呼ばれる著者が、「生命とはなんだろうか」という問いを胸に深海・砂漠・北極・南極・地底、そして宇宙という辺境の地ばかりを、縦横無人に駆け回る軌跡を描いた本です。作中に出てくるよくわからない「生き物」の説明もわかりやすく書かれているので、生物に興味のある人はもちろん、生物って難しい…と思っている人もぜひ。

あいちトリエンナーレ開催中!

トリエンナーレって何?

3年に1度開かれる国際美術展のこと。「3年ごとの」を意味するイタリア語で、隔年開催のものは「ビエンナーレ」と呼ばれます。あいちトリエンナーレは、美術、映像、音楽、パフォーマンス、オペラなど、現代行われている芸術活動をできる限り「複合的」に扱おうとする国際芸術祭です。

ここでは、ティーンズコーナーにある芸術に関わる本を紹介します。

- 『イラストで読むルネサンスの巨匠たち』
(杉全 美帆子／著 河出書房新社 2010.4 テコ 702.37-スキ 1109923064)
- 『みんなのイラスト教室』
(中村 佑介／著 飛鳥新社 2015.11 テコ 726.5-ナカ 1111130788)
- 『マンガがあるじゃないか わたしをつくったこの一冊』
(河出書房新社／編, 蒼井 ブルー／[ほか]著 河出書房新社 2016.1 テコ J726-マン 1111173462)
- 『アニメ!リアル vs.ドリーム』
(岡田 浩行／著, 武井 風太／著 岩波書店 2013.1 テコ J778-オカ 1110588776)
- 『みんなのあるある吹奏楽部』
(オザワ部長／編著, 菊池 直恵／漫画 新紀元社 2013.4 テコ 764.6-オサ 1110630978)
- 『吉松隆の図解らくがきクラシック音楽大事典』
(吉松 隆／イラスト・文 学研パブリッシング 2015.10 テコ 760-ヨシ 1111114775)
- 『エンピツ戦記 誰も知らなかったスタジオジブリ』
(館野 仁美／著, 平林 享子／構成 中央公論新社 2015.11 テコ 778.77-タテ 1111144774)
- 『歌舞伎一年生 チケットの買い方から観劇心得まで』(ちくまプリマー新書)
(中川 右介／著 筑摩書房 2016.8 テコ 774-ナカ 1111253204)

